



- 1. 建築の力
- 2. 耐震レポート(その2)
- 3. アクリルたわし
- 4. リトルプリンス
- 5. 牡蠣の天つゆ漬け
- ひねり芋
- じゃがいも団子

建築の力

あの渡邊篤史さんが「建もの探訪」に携わるきっかけや建築への思いについて語っていました

私は建築のことを勉強したわけでも、資格があるわけでもありません。いわゆる「いち建築好き」ということでしょうか。幼少期から、いろいろな建物に非常に興味がありました。

芸能界に入った当初、睡眠時間が3～4時間でしたが、その苦しいときの慰めになったのは、建築と音楽でした。その頃、『新建築』や『新建築 住宅特集』などを読みながら音楽を聴いていました。とくに個人住宅に興味がありましたので、ヨーロッパや米国の住宅を見ていました。そうした国では、ランドスケープなかで本当に人間が英知を結集して住宅を建てているなということを感じていました。

1989年、先輩のディレクターから番組を一緒にやろうと誘われ、まもなく20年になります。そこで、つくづく感じたのは、まち並みというものは、建築に関する教育を専門的に受けている人たちだけではなく、普通の人が興味を持って建築の見巧者にならないと絶対によくないと思ったのです。

とくに感受性の強い若い人たちに影響を与えると変っていくのではないかというのが私の願いで、そうしたことも思いながらこの番組を続けています。(渡邊篤史：1947年生)

これは、建築雑誌(1)の「みんなが建築をみるようになった」という対談の中で、語られたものです。また、対談者の新建築社企画編集部長の橋本純さんは、ご自分の体験談を語っています。

5年くらい前ですが、実家を増改築したときにお願した建築家は、私の想像とは違って、ずいぶんと開放的な家を提案してこられました。その案を信じてやっていただきましたが、家が開放的になると、どうも外が気になります。そうして庭いじり、通りを眺めるようになると、どうも外が気になります。次第にご近所の人と挨拶する回数が増えました。

もともと生まれ育ったところでしたから、知人

は多かったのですが、そのうちに自治会などに参加しだして、地域とのつながりはさらに強くなっていった。昨年は自治会長までやりました。そうした私の変化は、建築の力によるものだと思っています。(橋本純：1960年生)

1. 建築雑誌：JOURNAL OF ARCHITECTURE AND BUILDING SCIENCE 2007/12

耐震レポート(その2)

.....耐震改修のポイント.....

1. 柱と土台・梁の接合部への金具の取付け

昭和56年以前の接合部は金物が無いが、あっても貧弱なものが多い。大震災によって柱が引き抜かれて、屋根や2階が落ちこちてこないよう補強します。

2. 既存筋交いの補強と耐力壁の設置

殆どの既存筋交いは釘止めですので筋交いの力を発揮させるためにしっかりと接合部を補強します。また、面材耐力壁等を建物全体のバランスをみながら追加し、さらに丈夫にしなければなりません。

3. 火打ち梁の追加、梁などの補強

床組や小屋組の継手、仕口を補強します。

4. 基礎の補強

昭和56年以前は鉄筋のない基礎が多く存在しています。そのような基礎はひび割れがあったりしますので、エポキシ樹脂などで補修します。状況によっては、さらに鉄筋コンクリート基礎を補強することもあります。

5. 腐れ、白蟻など

長い間に雨漏れ、湿気などにより土台や柱がくさったり、白蟻に侵食されていることがあります。これらを放置すると構造体を弱める要因ですので取り除いておくことです。

6. 最後に

耐震補強するには、やみくもに筋交いを付けたり金具を付けたりすれば良いというものではありません。しっかりと耐震診断と補強設計が必要です。

.....実際の工事について.....

1. リフォームのときがチャンス

「外壁を張り替えたいな～あ」「ダイニングキッチンの模様替えをしようかな～」。こんなと

きが耐震補強のチャンスです。単独で補強をするより費用もおさえることができます。また時期が合えば一関市の助成も受けられます。

2. 外壁改修のとき

外壁を張り替えながらの利点は、土台や柱などが傷んでいないかチェックし、筋交いや柱など接合化金物を取りつけます。さらに面材耐力壁追加してから外壁を張ることができ一石二鳥です。断熱材も外壁面と天井面などに充填すれば寒さ対策と結露防止も可能です。

3. 室内から補強

室内から耐震補強するときは、各室にわたる場合がありますので補強しやすい場所を相談しながら検討します。押し入れなどは内部が合板ですので費用も少なくてすみます。



面格子(告示1100号)

大きな開口部が在る場所、続き間等に耐力壁が必要な場合、明りを確保しながら左の写真のような面格子を設置することにより丈夫にすることも可能です。

.....

いずれにしても生活をしながら補強工事をしますので工事中は生活の不便を感じるようになります。「大地震に備えるんだ!」という気持ちでかかることが必要だと思います。

暮らしに彩りを アクリルたわし

「洗剤いらずのスーパーたわし」という本を目にしました。洗剤がいらないというのは魅力。しかも毛糸で好きな色で手作りできる。巷で話題の「たわし」にやっと重い腰をあげました。

カギ針で花型、コップを洗うための茄子型、指を入れるサック型、そして、定番の四角型を作ってみました。最後に簡単が一番と、うね編みで四角のたわしもつくってみました。

花型は使うのがもったないような気がして、当分は紅茶のポットの座ぶとんとして使う予定。重宝しているのは、うね編みの四角いたわし。残り毛糸でつくれるのもうれしい。適度なデコボコがあり、汚れも落ちがよい気がします。

「わが家では、浴室や洗面所にはかわいらしい花形を、台所やお店ではうね網で編んだ四角いたわしを使っているのよ」とはIさんの言。

しつこい油污れには、アクリルたわしで石けん入れをつくります。石けんとアクリルたわしは、水を吸ってくっ付きあうので、アクリルたわしの口を縛らなくても石けんが落ちてきません。

洗剤がほとんど不要なのです。水が少なくても済み、洗剤代も水道代もコストダウン。地球にやさしい、手に優しい「たわし」であります。

リトルプリンス

日時 2008年3月1日(土)
会場 一関文化センター
(電話:21-2121)

前売券 1階席:2000円
2階席:1500円
宝くじ文化公演です。

プレイガイド 一関文化センター他

<こんなお話> 霧の深い夜、飛行機が砂漠の真ん中に不時着しました。そこで、飛行士は星から来たという不思議な少年に出会います。どこかの星の王子らしいその少年は、自分が住んでいた小さな星のことや、気持ちがすれ違ってばかりの一輪のバラのことを語り始める……。

「心でみなくちゃ物事は分からないんだ……大切なことは目に見えないんだよ」という言葉で有名な「星の王子さま」。音楽座のミュージカル。



牡蠣の天つゆ漬け

ひねり芋 ジャがいも団子

牡蠣の天つゆ漬け 牡蠣は「海のミルク」といわれるほど栄養豊富。生牡蠣、牡蠣鍋の次はコレ。

<材料> ・牡蠣 16粒 ・片栗粉 適宜
・天つゆ 適宜 ・柚子(レモン) ・万能ネギ 少々
<作り方> 天つゆを作っておく。牡蠣を洗って汚れを取り、キッチンペーパーなどで水気をよくとる。片栗粉をつけ、中温で揚げる。熱いうちに熱い天つゆに漬ける。器に盛り、万能葱の小口切りを散らして、食べる際に柚子等のしぼり汁をかける。その日のうちに食べましょう。

ひねり芋 「何もない、どうしよう……」。そんな時、里芋でつくる簡単コロケです。「里芋だけでつくる?どんな味……!」。これが結構美味しいんです。

<作り方> 里芋を茹でる。里芋に、小麦粉卵パン粉を順につける。芋を手で押さえこむようにひとひねりする。油できつね色に揚げる。

ジャがいも団子 ジャがいものおやつです。

<材料> ・ジャがいも 二個(240g) ・片栗粉 70g ・バター 大匙2 ・塩 ひとつまみ

<作り方> ジャがいもを茹でる。柔らかくなったら汁を捨て、水分をとばし、ジャがいもを完全につぶす。ジャがいもに、バター、片栗粉、塩を入れて混ぜる。生地を4つに分け、手で丸めて、平べったい形にして、真ん中を少しへこますようにする。フライパンにバターを溶かして弱めの中火で両面をこんがりキツネ色に焼く。

発行 (株)あべ建築開発 一関市巖美町字沖野々145-2
<営業> 建築工事業:一級建築士事務所:宅地建物取引業
総編集長:阿部 眞昭 編集長:阿部 えみ子
電話 0191-29-2511 fax 29-2583